



- ・湿布薬は1処方あたり合計「63枚」まで
- ・ジクトルテープは適応により処方制限が異なります

2022年の診療報酬改定により、医薬品の適正給付の観点から、**湿布薬は1処方につき計63枚を超えて投与することは原則としてできません。**



## 運用・処方箋記載時の注意点

- ★湿布薬処方上限枚数は湿布薬の種類ごとではなく、**処方された湿布薬全体の合計枚数**ですのでご注意ください。
- ★1処方につき63枚を超えて湿布薬を処方した場合、**処方箋料や調剤料等は算定できません。**

院外薬⇄院内薬 日数一括変更 ヘルプ

服処方用量は1日量で入力して下さい。  
※3文字以上入力して検索してください

前方一致 部分一致 キーボード ☒ Rp辞書使用 RP入替 C

↓後発医薬品への変更不可の場合チェックしてください

| Rp | 選択薬品                        | 数量 | 単位 |          |
|----|-----------------------------|----|----|----------|
| 1  | ロキソプロフェンNaテープ50mg「科研」(7枚/包) |    |    | 変更<br>変更 |
|    | (貼り薬) 肩1日1回28日分に相当          |    |    |          |
|    | 2023/4/20(木)                |    |    |          |

☐ お薬相談希望あり 向精神薬多剤投与理由 ▼ C

☐ 一包化 湿布薬超過投与理由 ▼ C

他の後発医薬品への変更不可理由 ▼ C

- ★疾患の特性等により必要性があると判断してやむを得ず1処方につき63枚を超える場合はその理由を湿布薬超過投与理由に記載してください。

# ジクトルテープと湿布薬処方枚数制限

従来、ジクトルテープの効能は「各種がんにおける鎮痛」のみであり、湿布薬処方枚数制限の対象外でした。2022年6月に適応追加となった効能・効果「腰痛症、肩関節周囲炎、頸肩腕症候群及び腱鞘炎における鎮痛・消炎」では、湿布薬処方枚数制限の対象となりました。

適応症により、処方枚数制限の解釈が異なるため、癌性疼痛に対して、63枚以上処方する場合は、対応が必要となります。

| 効能・効果                                 | 湿布薬処方枚数制限 | 必要な対応                              |
|---------------------------------------|-----------|------------------------------------|
| 各種がんにおける鎮痛                            | なし        | 処方全体で湿布薬を63枚以上処方する場合は、「癌性疼痛」と記載する。 |
| 腰痛症<br>肩関節周囲炎<br>頸肩腕症候群及び腱鞘炎における鎮痛・消炎 | あり        |                                    |

↓ 後発医薬品への変更不可の場合ナレッジしてください

| Rp                         | 選択薬品               | 数量 | 単位 |    |
|----------------------------|--------------------|----|----|----|
| <input type="checkbox"/> 1 | ジクトルテープ75mg 7×10cm | 2  | 枚  | 変更 |
|                            | (貼り薬) 胸 1日1回       | 35 | 日分 | 変更 |
|                            | 2023/04/17(月)      |    |    |    |

☐ お薬相談希望あり  
☐ 一包化

向精神薬多剤投与理由  
▼  
C

湿布薬超過投与理由  
▼  
癌性疼痛  
C

他の後発医薬品への変更不可理由  
▼  
C